

国際ロータリー第2580地区 TOKYO HIGASHI-EDOGAWA ROTARY CLUB

世界へのプレゼントになろう

Be a gift to the world



RI 会長 K.R. ラビンドラン

ロータリー活動を全会員で

ACT all the Rotarians



クラブ会長 田村 亘



北海道上川郡美瑛町の広大な農場と青空

◆ 例会日 ◆ 毎週火曜日 12:30~13:30 ◆ 例会場 ◆ タワーホール船堀 〒134-0091 江戸川区船堀4-1-1 TEL 03(5676)5511
 ◆ 創 立 ◆ 1969年9月18日(日本で951番目)

本日の卓話

夜 間 例 会

「第5回クラブアッセンブリー」

於：ロイヤルパークホテル

次回の卓話

「五大奉仕実績発表」

クラブ奉仕委員長 嶋村文男 君

職業奉仕委員長 森本 弘 君 社会奉仕委員長 城戸国雄 君

国際奉仕委員長 茂手木克央 君 青少年奉仕委員長 岡村利之 君

《 6 月 7 日 例 会 報 告 》

点 鐘

国歌斉唱「君が代」

ロータリーソング「奉仕の理想」

「BIRTH - DAY - SONG」



来賓紹介

◎ゲスト 3名

後藤愛美氏 (ゲストスピーカー)

伊藤絵麻氏 (ゲストスピーカー付)

モー トウザチョウさん (米山奨学生)

◎ビジター 0名

以上 3名

出席報告

会員数	出 席	出席率	前々回訂正率
37名	25名	83.33%	100%

会 長 報 告

—— ロータリー親睦活動月間 (6月) ——

○米山奨学生・モー トウザチョウさんに6月分米山奨学金お渡し。



幹 事 報 告

○ガバナー月信(6月号)、ロータリーの友(6月号)配布。

○本日PM6:30~西小岩「舟庵」にて、第7回家庭集会開催。(ホスト:浅井君)

○6月8日(水)PM6:00~東武ホテルレバント東京6階「クロワドル」にて、RE-5新旧引継三役会開催。田村会長、一桝幹事、嶋村次年度会長、城戸次年度副会長、鹿倉次年度幹事出席。

○6月12日(日)PM1:30~沖縄県立博物館・美術館にて、RI第2580地区ローターアクト第47回地区年次大会開催。一桝幹事、岡村地区青少年奉仕副委員長出席。

会 長 ◆ 田村 亘
副会長 ◆ 嶋村 文男
幹 事 ◆ 一桝 靖人

会報・雑誌委員会 ◆ 田中保夫・唐澤正樹・石橋正男・阿部昇・森本弘・荻原正俊
事 務 局 ◆ 〒133-0056 江戸川区南小岩6-31-8 福島ビル2F AのB室
TEL 03(5612)1767 FAX 03(5612)1774
<http://e-edogawa-rc.com>

○次週 6月14日(火)の例会は、PM6:30~ロイヤルパークホテルにて、夜間移動例会です。お部屋が3階「クラウン」に変わりましたので、お気を付けてください。

当日はタワーホール船堀での例会はございませんので、お間違のない様お願いいたします。

—— 例会臨時変更のお知らせ ——

6月15日(水)

・東京葛飾東RC

→ 移動例会 (6/16(木)東京ドーム)

6月16日(木)

・東京向島RC → 夜間例会(クラブ協議会)

・東京ベイRC → 特別休会

6月21日(火)

・東京足立RC → 移動夜間例会(慰労懇親会)

委員会報告

<インターアクト委員会>

・インターアクト年次大会について。

<友好クラブ委員会>

・国際大会に参加してまいりました。

《卓話》

6月7日の卓話は、認定NPO法人かものはしプロジェクト 広報、後藤愛美氏の「子供が売られない世界を作る」でした。



ニコニコBOX

本日入金…¥ 37,000

今期累計…¥ 767,051

基金合計…¥ 9,936,890

ニコニコ情報

①本日の卓話は、NPO法人かものはしプロジェクト 広報 後藤愛美様から「子供が売られない世界を作る」です。興味深い話、期待しています。

小佐田君、塚田君、阿部君、須賀君、森本君、猪野君、平田君、岡村君、田中君、城戸君…①

本多君…妻に素敵なお花を有難うございました。

田村君…本年度例会はあと4回です。最後までよろしくお願いたします。

唐澤君…ピンクのお花がついておりました。ありがとうございます。今年で7年になりました。

寺田君…先週は、私のつたない話にお付き合いいただきありがとうございます。

計14名

第12回定例理事役員会議事録

日時：平成28年6月7日(火)AM11:30~

場所：タワーホール船堀 2階「藤の間」

出席者：浅井、阿部、一桝、猪野、岡村、唐澤

城戸、鹿倉、鹿野、嶋村、田村、森本

(50音順・敬称略) 計12名

決議事項

1、小岩阿波踊りの趣旨説明と会員へのチラシ配布、並びにポロシャツ作成について →承認

報告事項

1、米山奨学生モートゥザチョウさん歓迎会を次年度7月12日に行います

2、今期の収支について

3、熊本地震災害支援金8万円を5月31日に振込み完了

4、7月17日学童野球大会開催→会員各位へFAXもしくはメールで配布

【2016年ロータリー国際大会に参加して】

メンバー 嶋村文男

5月28日(土)~5月31日(火)の3泊4日で、韓国・ソウルで開催された2016年ロータリー国際大会に鈴木富士雄さん夫妻と参加しました。





前々回のシドニーでの国際大会では開会式の途中から約1時間しかいれず、大変物足りない思いでしたが、滞在4日間のうち3回も大会会場になったKINTEXに通い、開会式にもフルで参加し、友愛の家での交流や情報交換、そして2つの分科会にも出席し、ロータリー一杯の中身の濃い国際大会になりました。



今回のソウル国際大会には125の国や地域のロータリアン約43000人が集い、うち日本からは約10,000人が参加した模様です。5

月29日(日)の開会式は韓国の伝統的な太鼓の演奏、国技・テコンドーのパフォーマンスからスタート、そして参加した国や地域の国旗の入場などとてもパワフルで華やかな演出がされていました。



特に印象的だったのが、K.RラビンドランRI会長の出身国であるスリランカのラニル・ウィクラマシンハ首相のスピーチでした。1980年代内戦中のスリランカでポリオのワクチンの投与が進まない中、ラビンドラン氏がその仲裁に入り、一時停戦してポリオワクチンの投与を実現し、その結果国がまとまったという話しです。そしてRI会長となったラビンドラン氏は一年間のうち10日しか母国スリランカに滞在することが出来ていないがこれから彼が戻ってくる事を心待ちにしているというものです。ひとりの人間・ロータリアンが政府、国をも動かすというパワーに圧倒され、とても感激しました。

その後も米山学友との交流や旧知の全国のロータリアンとの再会と充実した時を過ごす事が出来ました。韓国最後の日となった31日(火)は午前中の本会議に出席するため地下鉄で会場のKINTEXに入りました。この日は「ロータリー財団」がテーマでした。数々の奉仕プロジェクトが発表されましたが、その奉仕プロジェクトはすべて一人のロータリアンのアイデアから生まれてきているという事を痛感しました。ロータリアンはいつも地域社会に対して何か問題点があるかどうかを考えて行動する事の大切さを再確認する事が出来ました。

RIは6つの重点分野に対し、大胆にトライする事を呼びかけ、人々の為につくし、人々の人生を豊かにする“超我の奉仕”の重要性を訴え、世界の平和を推進するという崇高な理念のもと活動している事を多くのスピーカーの発表の中で見る事が出来ました。

そして「ポリオ」です。全世界の人口のうち80%がポリオフリーの国に住んでいます。2016年8月11日、ナイジェリアでは2年間のポリオフリーをむかえます。残る野生ポリオの常在国はアフガニスタンとパキスタンです。1988年からRIがポリ

オ撲滅の活動をスタートしました。当初 35 万人いたポリオ発症者は、2015 年は 74 件、今年に入り 4 月までにアフガニスタン 5 件、パキスタン 11 件の症例が報告されています。その活動の中で様々な地域での紛争や抵抗勢力との交渉、宗教指導者との対話などロータリーは勇気を持って忍耐強く活動してきました。改めて「END POLIO NOW」—今こそポリオ撲滅のときであると確信しました。

1917 年 6 月 18 日、時の R I 会長アーチ・克蘭クは人々の人生を変える資金としてロータリー財団を設立しました。現在は“世界でよいことをしよう”という合言葉のもと、ロータリー財団は活動しています。そして来年 6 月に開催されるアトランタでの国際大会で、ロータリー財団 100 周年を世界のロータリアンが盛大に祝おうとアピールしています。

ふと周りを見渡すと日本人は僕と東京臨海 R C の橋本さんだけの様な感じでした。2 日前の 4 万人近く集まったロータリアンは消えていましたが、欧米人中心ではありましたが、その熱気は逆にヒートアップされ会場は興奮気味でした。そんな熱気の中多くの事を感じ、学ぶ事が出来たソウル国際大会はおなかを壊す事もなく楽しい旅行となりました。来年のアトランタ国際大会には多くのクラブメンバーと来たいと思います。感謝。

第 30 回

インターアクト・リーダーズキャンプ報告

日 時：平成 28 年 6 月 3 日（金）～4 日（土）

場 所：国立オリンピック記念青少年総合センター

出席者：岡村、唐澤（敬称略）2 名

愛国学園インターアクトクラブ

森顧問教師、福田顧問教師

インターアクター 5 名

今年は、梅雨に入る前のさわやかな日差しがまぶしい中、リーダーズキャンプはインターアクター 36 名、顧問教師 9 名、ロータリアン 15 名が参加し、開催されました。

17 時にボリューム満点のチキンカツ定食を食べた後、18 時に点鐘、浦澤顧問教師会会長、畠山地区インターアクト委員会委員長の挨拶がありました。その後、拝聴訓練としてロータリアン 14 名によるミニ卓話でした。

私はこの卓話のために、朝からずっと緊張してい

ました。岡村青少年奉仕委員長から、「卓話は最初に話すのがいいよ。あと、ジェスチャー付きで、大きい声で、笑いを取るようにと」アドバイスをいただいております。ですので、卓話を先に行けるように、順番を決める時は挙手しようと待ち構えておりました。が、順番は名簿順と決まっておりました。私は、真ん中ぐらいの順番で残念でした。

卓話の始まりは、松下地区青少年奉仕委員長、続いて藤掛地区青少年奉仕副委員長でした。とてもわかりやすく楽しいお話で、更にプレッシャーが増しました。

私は、「自分のことを好きになろう」というテーマで、緊張で声を震わせながら、大きな声を心がけて、お話しさせていただきました。

みなさまのお話を聞いて、行動を選択するときの考え方など私も大変勉強になりました。

全員の卓話が終了後、各校の代表者 2 名が感想を述べました。私たちの話がしっかり伝わっていることに感動しました。

その後、顧問教師・ロータリアン合同会議があり、年次大会等の意見交換をしました。

2 日目の土曜日は、朝早くから岡村青少年奉仕委員長が出席致しました。

恒例の『ワールド・カフェ（討論会）＝気取らない本音の対話』は、大会テーマの「和」について行われたとのことです。岡村青少年奉仕委員長は、その感想と発表する時の心得、聞き手への話の伝え方、また先日亡くなられた偉大なる作曲家、「富田勲さん」の作品に因んだお話をされたそうです。お昼前に無事キャンプは終了されたとのことです。今から皆の成長ぶりを大会本番で見るのが、楽しみでなりません。



（記：唐澤正樹）